

第2回 信楽まちなか芸術祭

「陶とまち」

ー発見と創生ー

開催期間 ● 10月1日(火)～20日(日)

■ まちなか会場

共通見学時間: 9時30分～16時30分

「THE TANUKI」

ーたぬき・狸・タヌキ・?ー

開催期間 ● 1日(火)～20日(日)

信楽在住の作家らが、総数160体の個性的なたぬきを制作し、まちなか会場50か所に展示します。たぬきとまちなみの共演をお楽しみください。
最終日の20日にはインフォメーションセンター横に全てのたぬきが大集合します。

第2回信楽まちなか芸術祭記念

信楽の「今」展

信楽伝統産業会館

開館時間 ● 9時～17時(入館16:30まで)

信楽で活動中の約70名の作家による作品で、信楽の今を紹介します。

『住民まちなかプロジェクト』

詳細: ホームページで紹介しています

信楽にお住まいの皆さんが、自主的に芸術祭を盛り上げるプロジェクトです。窯元の見学やFMラジオ放送など30にものぼる様々な催しが企画されています。それぞれの詳細については、ホームページをご覧ください。

ここでは、イベントだけでなく「人」との出会いや会話をぜひお楽しみください。

■ 陶芸の森会場

● 第81回信楽陶器総合展『信楽からつたえたいコト展』
作り手の想いを込めた自信作を展示

● 特別展「酒器の玉手箱」
～人生を楽しむやきものシリーズ①～

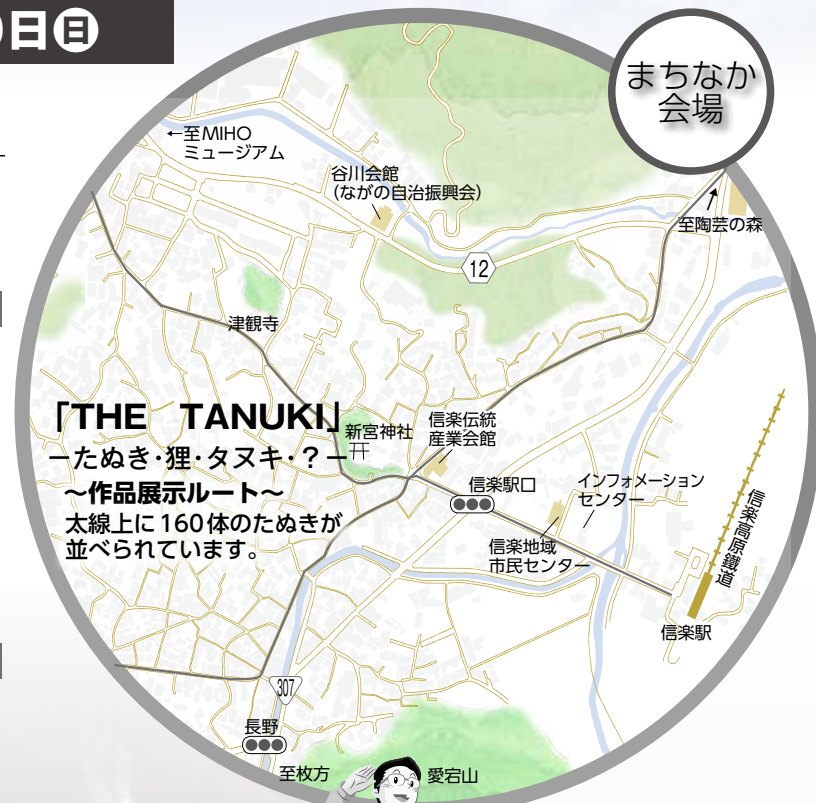
● お茶漬を食べる日企画
「あなたはどれで…お茶漬け碗」

● デザインコンペ『馬の造形・馬の美』

問い合わせ 信楽まちなか芸術祭実行委員会事務局
☎ 70-3304 ☎ 70-3141
http://shigaraki-fes.com

第1回目からはや3年。本日より20日間にわたって、第2回信楽まちなか芸術祭が窯元散策路周辺のまちなかと陶芸の森などで開催されます。

「やきもののまち」として発展してきた信楽が持つ陶芸の技術や風景とともに、信楽に暮らす人々が訪れた皆さんをおもてなしします。等身大の信楽のまちを見て感じて、お楽しみください。



「THE TANUKI」

ーたぬき・狸・タヌキ・?ー

～作品展示ルート～

太線上に160体のたぬきが並べられています。



※会場では公式ガイドブックを配布します。

共通見学時間: 9時30分～17時(入館16時30分まで)

● 「信楽焼エクステリア陶器の今昔」展
● 登り窯・金山窯焼成事業(焼成: 1日～4日)
● セラミック・アート・マーケット in 陶芸の森 2013

開催期間 ● 12日(土)～14日(月・祝)

使い手と作り手が直接話して作品を選べる「作家市」

信楽高原鐵道は、台風18号の影響により貴生川駅～信楽駅間を代行バスにて運行しています。会場のお越しの際は、ご利用ください。

市内に記録的な大雨災害

台風18号による豪雨が9月15日から16日にかけて、甲賀市を襲いました。この豪雨は、総雨量523mm(土山町大河原)という、当市の平均年間総雨量である約1700mmの約3分の1にあたる雨量を観測しました。気象庁が運用後初めて「特別警報」を発令するほどの大雨に対し、市では、一部地域の皆さんに避難勧告を行い、音声放送端末や屋外スピーカーを使って避難を呼びかけました。

■ 市内で大きな被害

台風18号によって、市内では人的被害はありませんでしたが、各地に被害をもたらしました。

市内全域で床上、床下浸水や土砂崩れが相次ぎ、特に信楽地域では、河川が氾濫し、床上浸水70件以上、床下浸水130件以上の住宅被害が発生しました。(9月20日時点)また、国道や県道など、生活に欠かせない幹線道路の崩落なども相次ぎ、市の重要な交通機関である信楽高原鐵道(SKR)は、仙川を渡る鉄橋が32mにわたって流失しました。現在も道路の通行止めやSKR、信楽大津間を結ぶバスの運休などにより、通勤や通学に不便をきたしています

■ 一日も早い復旧を

台風が通過し9月16日午後から、泥のかき出し、街の清掃など、市内をはじめとする企業や個人の皆さんが積極的にボランティア活動を行っていただき、誠にありがとうございます。

ました。

市では、浸水被害に遭われた方々に対する見舞金の支出を決定するとともに、道路や交通機関についても一日も早い復旧に向けて全力で取り組んでいます。

■ いろいろな時に備えて

近年、各地の様々な災害をニュースで目の当たりにしますが、お住まいの地域が今回のようにいつ被災地となっても不思議ではありません。市では、万一の時に備え防災の強化や地域情報基盤をはじめとする手段を使い、迅速な情報提供に努めてまいります。市民の皆様も災害に対して日頃から心構えをしておき、いざという時には避難を含めしっかりと自分の身を守る行動をとっていただくようお願いいたします。

危機管理課

☎ 65-0665 / ☎ 63-4619

台風18号 災害による 災害支援制度を利用するために

ー災害証明書発行の方法ー

台風18号に伴う大雨による被害にあわれた方に「災害証明書」を発行しています。この証明書は、自治体が被害の程度を認定するもので、税の減免など今回の災害に対する市の支援制度利用や損害保険の請求の際に必要なとなりますので、被災された方は必ず申請いただくようお願いいたします。

受付窓口: 税務課・滞納債権対策課・土山地域市民センター・甲賀大原地域市民センター・甲南第一地域市民センター・信楽地域市民センター

申請方法: 各窓口で「災害証明願」をご提出ください。

現地確認: 職員がご家庭を訪問し、被災状況を確認させていただきます。

その他: ①発行には約1週間かかります。(※申請状況により前後します)

②建物被害についてのみ「災害証明書」を発行します。

③建物の一部損壊(浸水含む)以上の損害について発行できます。

問い合わせ 税 務 課 ☎ 65-0680 ☎ 63-4574

滞納債権対策課 ☎ 65-0682 ☎ 63-4574

大雨により増水した野洲川

信楽高原鐵道 列車運行休止のお知らせ

台風18号による仙川の増水により鉄橋が流出する大きな被害が発生しました。当該鉄橋の復旧見通しは立っていないため、当面の間列車運行を全線で休止し、代行バスによる運行を行っています。

交通事情により発着時間が前後する場合があります、ご利用の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をいただくようお願いいたします。

信楽高原鐵道 代行バス停留所

信楽駅～沢出バス停～勅旨バス停～雲井バス停～紫香楽宮跡駅～貴生川駅南口

問い合わせ

信楽高原鐵道株式会社

☎ 82-0129 / ☎ 82-3323



▲落下した鉄橋